

参加費
無料

事前申し込み
不要

第7回奈良先端大男女共同参画推進シンポジウム

仕事とコミュニケーション

2014年10月24日(金)

開演/13:30-15:15(予定)
開場・受付/13:00-

バイオサイエンス研究科大講義室

研究者の多くは様々なストレスを抱えています。中でも特に女性の研究者は社会的ストレスなども加わり、それらと戦いながら研究を続けていると言えます。そんな彼女たちが豊富なプロダクティビティを發揮し、立派な業績を生み出しているのも事実です。今回はそんな方々を招き、「職場の働きやすさ」「大学の在り方」「効率のよい働き方」などについて、ご講演いただきます。

講演

仙波 恵美子氏

(和歌山県立医科大学 名誉教授、大阪行岡医療大学 医療学部 理学療法学科 教授)

研究室でのコミュニケーションのあり方…和歌山での経験から学んだこと

山田 由佳氏

(パナソニック株式会社R&D本部 先端技術研究所 エコマテリアル研究グループ グループマネージャー)

『できる』を『できた』に…その感動がやみつきに

宗景 ゆり氏

(奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 助教)

子供の病気で仕事を休むのは気を遣う?

お問合せはこちらから(男女共同参画室): TEL:0743-72-5137/5138 FAX:0743-72-5139

HP <http://www.naist.jp/gender/index.html> e-mail:sankaku-jimu@ad.naist.jp

主催:奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科・男女共同参画室

後援:(公財)奈良先端科学技術大学院大学支援財団